

By Yozo FUKUHISA, Jiro YAMASAKI, Akihiro NAKAMA, Ryuzo OKUNO and Syozo MINAMI

Technical Reports

Energy-saving by Hot Charging and Direct Rolling in the Manufacturing Process of Wide-flange Beams

By Hanji ŌBA, Yōtarō TAJIMA, Toyochi TANIZAKI and Itaru SUZUKI

Device and System for Controlled Cooling for Hot Strip Mill

By Yushi MIYAKE, Teruyuki NISHIDE and Shoichi MORIYA

Abstracts from Tetsu-to-Hagané, Vol. 66 (1980), No. 7 (June)

Contents of Recent Articles on Iron and Steel Published in Japan

Contents of Tetsu-to-Hagané, Vol. 66 (1980), No. 7 (June)

Abstracts of Presentations to the 98th ISIJ Meeting-Part IV

(Continued on from Vol. 20, No. 6)

講習会「ランダム系の物理学 非結晶物質 —この未来を担うもの」聴講者募集

主 催 日本物理学会 協賛 日本鉄鋼協会, ほか

期 日 1980 年 8 月 6 日 (水) ~ 8 月 8 日 (金)

場 所 日仏会館ホール

東京都千代田区神田駿河台 2-3

電話 03-291-1141

申込受付開始 5 月 6 日 (火) 午前 9 時

申込宛先 社団法人 日 本 物 理 学 会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-8

機械振興会館 211 号室

電話 03-434-2671 (代表)

第 18 回高温強度シンポジウム講演募集

主催 日本材料学会 協賛 日本鉄鋼協会, ほか

期 日 昭和55年10月16日(木), 17日(金)

会 場 京大会館 (京都市左京区吉田河原町

Tel. (075) 751-8111)

講演申込締切 7 月 26 日 (土)

前刷原稿締切 8 月 30 日 (土) 必着のこと

申込方法 B 5 判随意用紙に演題, 講演者氏名 (連名の場合には発表者に○印), 所属, 連絡先, 講演概要を明記して下記へお送り下さい。
社団法人 日本材料学会 高温強度シンポジウム係

京都市左京区吉田泉殿町 1 の 101

Tel. (075) 761-5321

新刊紹介

「制御圧延技術の基礎とその展開」

鉄鋼基礎共同研究会・高温変形部会編

鉄鋼基礎共同研究会高温変形部会では「制御圧延技術の基礎とその展開」と題して, 3 月 26 日東京にてシンポジウムを開催しました。シンポジウムに用いましたテキストは, 制御圧延技術の理論的根拠とその展開応用に関して最新の技術・情報を取り入れて編集されており, 制御圧延の最良の参考書です。鉄鋼材料に関心のある研究者・技術者の皆様に広く御利用頂きますようお知らせ致します。

1. 内 容

(1) 挨拶

(2) 高温変形 (制御圧延) の基礎

(3) 制御圧延における細粒化とその役割

(4) 制御圧延における相変態挙動とその役割

(5) 制御圧延における組織変化と変形抵抗

(6) 二相域圧延による強靱性の向上と異方性

(7) 中・高炭素鋼における制御圧延・制御冷却とその効果

(8) 制御圧延の将来の展望

部会長・京大工 田村 今男

東工大 中村 正久

川鉄・技研 田中 智夫

住金・中研 橋本 保

鋼管・技研 大内 千秋

新日鉄・基礎研 森川 博文

神鋼・中研 井上 毅

新日鉄・生産研 関根 寛

2. 価 格 2,000 円 (送料 200 円)

3. 申込方法 書名, 部数, 送付先を明記のうえ, 代金を添えて現金書留にてお申し込み下さい。

4. 申 込 先 〒100 千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階

日本鉄鋼協会庶務課 (TEL 279-6021)